3-866-285-**02**(1)

ポータブル CDプレーヤー

取扱説明書／Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

D-7WD

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4~9ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら

❶ **電源を切る。**

❷ **ACパワーアダプターをコンセントから抜く。**

❸ **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

強制

目次

⚠警告

下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電源を抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

国内専用機は海外で使用しない。指定以外のACパワーアダプター、カーバッテリーコードを使わない。

- 国内専用機器（=ワールドモデル以外）に付属のACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因になります。

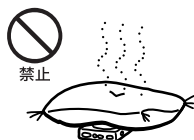
⚠警告

下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない。

感電の原因になることがあります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。

感電の原因になります。

絶対に分解しない。

レーザー搭載機の場合、レーザー光が目に当たると危険です。

次のページにつづく

⚠注意　下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。

- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

通電中のACパワーアダプター、充電中の電池や製品に長時間触れない。

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

（電池工業会ガイドラインによる）

使いかたを誤ると、液漏れ、発熱、発火、破裂により、やけどや大けが、失明の原因になります。

7〜9ページの事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては該当しない注意事項もあります。

充電式電池

ニカド（Ni-Cd）

ニッケル水素（Ni-MH）

リチウムイオン（Li-ion）

乾電池

アルカリ

マンガン

ボタン型電池

リチウムなど

⚠警告

充電式電池、乾電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が出てくることもあります。

充電式電池について

⚠危険

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直接日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。

次のページにつづく

乾電池、ボタン型電池について

⚠警告

電池を飲み込んだとき

窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに保管する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直接日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠注意

- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

お願い

使用済み電池を廃棄するとき

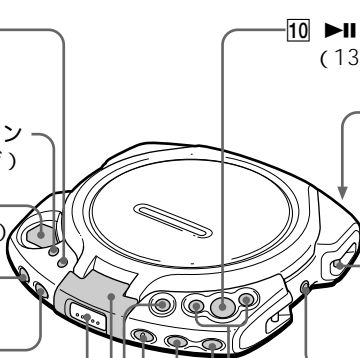
- 使用済みニカド電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの絶縁処理をして、ニカド電池リサイクル協力店にご持参ください。
- 使用済みの電池に関して、自治体で条例などで決まりがある場合には、それに従って廃棄してください。

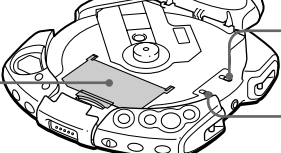
バッテリーキャリングケースを付属している場合

⚠危険

- 携帯/保管するときには、必ずキャリングケースに入れてください。

乾電池ケースを付属している場合

⚠警告

- 乾電池ケースも乾電池と同様に、コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。

はじめに

各部のなまえ

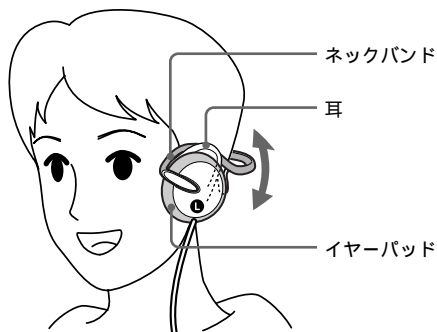
（　）内のページに詳しい説明があります。

本体（表面）

1 REPEAT／ENTERボタン（14～17ページ）
2 PLAY MODEボタン（14、16、17ページ）
3 表示窓（13、15～19ページ）
4 ESPボタン（18ページ）
5 SOUNDボタン（18ページ）
6 PUSH OPENボタン（12ページ）
7 バックル（12ページ）
8 ■（停止）•CHGボタン（13、20、23ページ）
9 HOLDスイッチ（19ページ）
10 ►II（演奏／一時停止）ボタン（13、16、17ページ）
11 DC IN 4.5V（外部電源入力）ジャック（12、23ページ）
12 ベルトストラップ取り付け部（11ページ）
13 ☊（ヘッドホン）ジャック（12、21ページ）
14 I◄◄／►►I（AMS/search）ボタン（13、16、17ページ）
15 VOLUME（音量調節）+/–ボタン（13ページ）

本体（ふたの中）

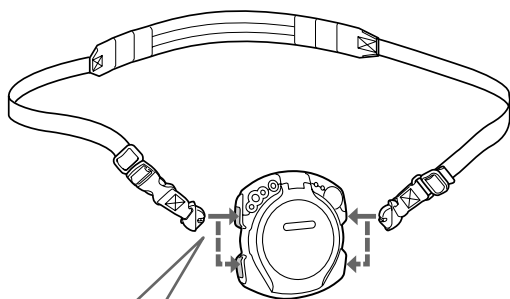
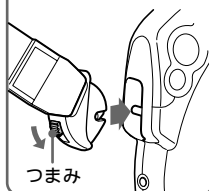
16 電池入れ（23、24ページ）
17 RESUMEスイッチ（20ページ）
18 AVLSスイッチ（19ページ）

ヘッドホンを使う

耳をイヤーパッドとネックバンドの間 にはさむ。

ベルトストラップを使う

4箇所の取り付け部を使って、お好みに合わせた取り付けかたが楽しめます。

つまみをスライドさせて取り付ける。

つまみ

はずすときも、つまみをスライドさせます。

CDを聞く

充電式電池や乾電池、カーバッテリーでも使えます。

1. つなぐ

❶ ACパワーアダプターをつなぐ。

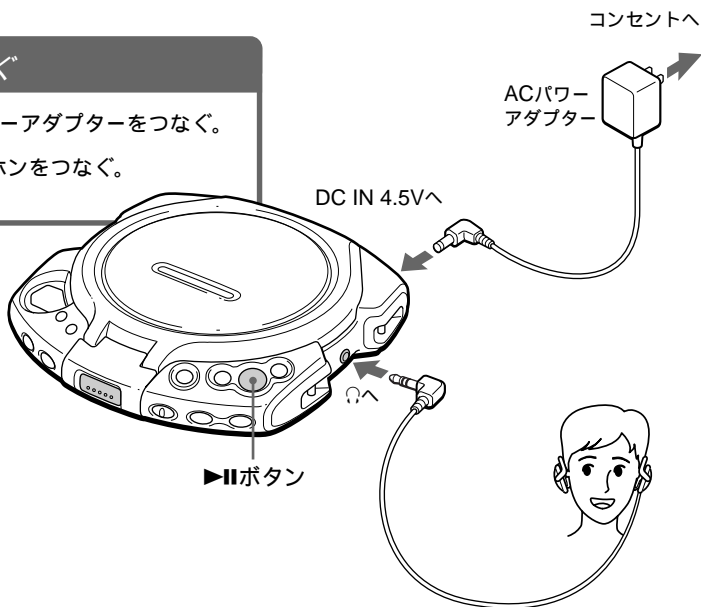
❷ ヘッドホンをつなぐ。

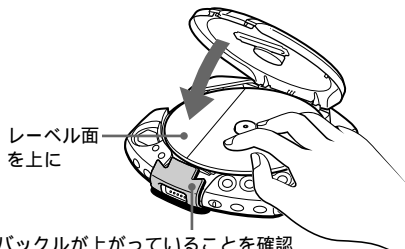
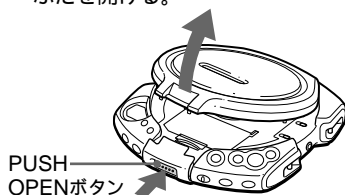
コンセントへ

ACパワーアダプター

DC IN 4.5Vへ

🎧へ

►IIボタン

2. CDを入れる

❶ PUSH OPENボタンを押して、ふたを開ける。

❷ CDを入れ、ふたを閉める。

3. 聞く

❶ 本体の▶IIボタンを押す

❷ VOLUME+/–ボタンを押して音量を調節する

こんなときは	操作
演奏する／一時停止する	▶IIを押す。
演奏を止める	■•CHGを押す。*2
今聞いている曲の頭出しをする（AMS*1機能）	I◀◀を短く一度押す。*2
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする（AMS機能）	I◀◀を繰り返し押す。*2
次の曲の頭出しをする（AMS機能）	▶▶Iを短く一度押す。*2
さらに先の曲の頭出しをする（AMS機能）	▶▶Iを繰り返し押す。*2
早戻しする（サーチ機能）	I◀◀を押したままにする。*2
早送りする（サーチ機能）	▶▶Iを押したままにする。*2

＊1 AMSはAutomatic Music Sensor（オートマチック ミュージック センサー）の略です。曲の頭出しをして選曲する機能です。
＊2 これらの操作は、演奏中または一時停止中にできます。

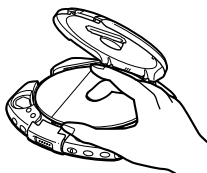
表示窓について

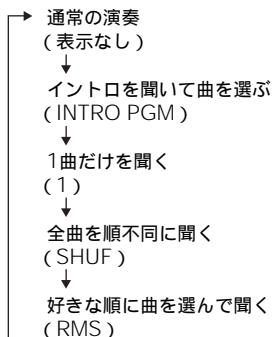
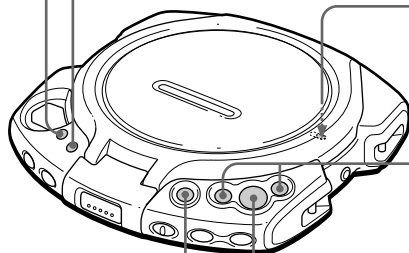
- 停止状態から▶IIボタンを押すと（RESUMEスイッチがOFFのとき）、総曲数が約2秒間表示されます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号が表示されます。
- 一時停止中は、止めた時点の表示が点滅します。

音量を上げても音が大きくならないとき

AVLSスイッチが「LIMIT（リミット）」になっていませんか。AVLSスイッチを「NORM（ノーマル）」に合わせてください。詳しくは「音もれを抑える」（ALVS機能）をご覧ください。

CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、端の方からつまみあげます。

いろいろな聞きかた

PLAY MODEボタン、REPEAT／ENTERボタンを使って、
いろいろな聞きかたで楽しめます。

繰り返し聞く（リピート演奏）

通常の演奏やイントロプログラム演奏、1曲演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。

演奏中にREPEAT/ENTER**ボタンを押す。**

⏮ / ⏭ボタンについて

リピート演奏中は、⏭ボタンで最後の曲まで頭出しまたは早送りしつづけると1曲目に戻ります。⏮ボタンで1曲目まで頭出しまたは早戻ししつづけると最後の曲になります。

いろいろな聞きかた

イントロを聞いて曲を選ぶ（イントロプログラム演奏）

イントロ（曲の始め）を聞いて、聞きたい曲だけを選んで聞けます。

1 **演奏中に「INTRO PGM（イントロプログラム）」が表示されるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。**

ゆっくり点滅

2 **▶II ボタンを押す。**

各曲の最初の15秒を次々に演奏します。

「INTRO PGM」は速く点滅します。

3 **聞きたい曲になったら、REPEAT/ENTERボタンを押して曲を決定する。**

聞きたくない曲を飛ばすには、▶▶Iボタンを押します。

最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、選んだ曲だけが自動的に演奏されます。

途中で曲を選ぶのを終了するには、▶IIボタンを押します。

1曲だけを聞く（1曲演奏）

演奏中に「1」が表示されるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。

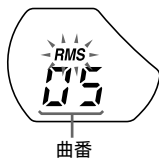
全曲を順不同に聞く（シャッフル演奏）

演奏中に「SHUF（シャッフル）」が表示されるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。

好きな順に曲を選んで聞く（プログラム演奏）

聞きたい曲を好きな順に最大22曲まで選んで聞けます。

1 **演奏中に「RMS*」が表示されるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。**

2 **⏮またはボタン⏭を押して曲を選ぶ。**

3 **REPEAT/ENTERボタンを押して曲を決定する。**

「00」が表示されます。

4 **手順2、3を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。**

5 **⏯ ボタンを押して演奏を始める。**

* RMSはRandom Music Sensor（ランダム ミュージック センサー）の略です。

選んだ曲順を確認する

曲を選んでいるとき：

手順5の操作の前にREPEAT/ENTERボタンを繰り返し押します。

プログラム演奏中：

「RMS」が点滅するまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。
「RMS」が点滅したらREPEAT/ENTERボタンを繰り返し押します。

REPEAT/ENTERボタンを押すたびに、演奏順に曲番が表示されます。

ご注意

- 手順3で22曲を選び終わると、“00”ではなく最初に登録した曲番が表示されます。
- 23曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から消えてしまいます。

音飛びを防ぐ
（ESP^{2}機能）

歩行中、車の中など振動の多いところで聞くときは、ESP^2＊機能を使うと便利です。

ESPボタンを押して「ESP」を表示させる。

ESP^{2}機能を解除する

もう一度ESPボタンを押します。

＊ESPは、Electronic（エレクトロニック） Shock（ショック） Protection（プロテクション）の略です。ESP機能はCDのデータを半導体メモリーに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。 ESP^{2}は、従来のESP機能よりメモリーに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。

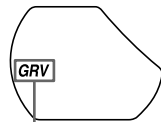
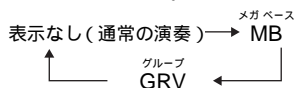
ご注意

- 強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。
- 次のような場合、ノイズが出たり、音が飛んだりすることがあります。
  – 汚れや傷のあるCDを聞いているとき
  – 特殊な信号が入ったテストCDなどを聞いているとき
  – 本機に連続的に衝撃が加わっているとき
- 演奏中にESP^{2}機能を切り換えると、少しの間、音がとぎれます。

低音を強調する
（SOUND機能）

音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。

SOUNDボタンを押す。

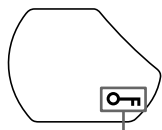
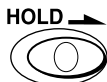
SOUNDボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。

「GRV (Groove)」のほうがより低音が強調されます。

ご注意

音がひずむときは、音量を下げてください。

誤操作を防ぐ
(HOLD機能)

持ち運び中などに誤って操作ボタンが押され、動作するのを防ぎます。

HOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせる。

HOLD機能を解除する

HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさます。

音もれを抑える
(AVLS機能)

音量の上げすぎによる音もれ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険などを少なくするために、音量をある一定以上に上げないようにします。

AVLS*スイッチを「LIMIT」に合わせる。

音量を「3c」以上に上げようとすると

「AVLS」が点滅して、ボタンを押しても音量が上がりません。音量を「3c」以上に上げたいときは、AVLSスイッチを「NORM」に合わせます。

AVLS機能を解除する

AVLSスイッチを「NORM」に合わせます。

ご注意

SOUND機能とAVLS機能を同時に使うと、音がひずむことがあります。その場合は音量を下げてください。

＊AVLSはAutomatic（オートマチック） Volume（ボリューム） Limiter（リミッター） System（システム）の略です。

止めたところからCDを聞く（リジューム機能）

最初の曲から聞くのではなく、止めたところから聞くことができます。

RESUMEスイッチを「ON」に合わせる。

RESUME
OFF ● ● ON

リジューム機能を解除する

RESUMEスイッチを「OFF」に合わせます。

ご注意

- リジューム機能を「ON」にしていても、ふたを開けると最初の曲から演奏が始まります。（ふたを開けると、止めたところの記憶が消えてしまいます。）
- 演奏が始まるところは、±約30秒の誤差が出ることがあります。

操作の確認音を止める

ヘッドホンから聞こえる操作確認のためのピッという音を鳴らないようにします。

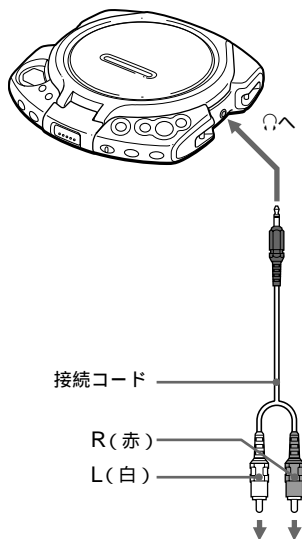
1. **電源（ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池）をはずす。**
2. **本体の■•CHGボタンを押しながら電源をつなぐ。**

再び確認音が鳴るようにする

電源をはずし、■•CHGボタンを押さずに電源をつなぎます。

ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗しきってしまうことがあります。
- 音がひずまないように、音量を調節してください。

接続コードをお使いの場合

- ブランクサーチ（無音部検出）機能のあるカセットデッキなどで録音するときは、ESP[2]機能を解除してください。ブランクサーチ機能が働かなくなります。
- SOUND機能を使うと音がひずむことがあります。そのときは、SOUNDボタンを押してSOUND表示を消してください。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

車の中で聞く

本機をカーカセットデッキにつなぐと、車の中でCDを聞くことができます。

本機では、カーマウントプレートはお使いになれません。

車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。

必要なカーアクセサリー

本機をカーカセットデッキにつなぐには、「アクセサリー（付属品／別売り品）」に記載されている、以下のカーアクセサリーが必要です。

- **カーバッテリーコード** と
  カーコネクティングパック＊

詳しくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

＊接続コードをお使いになると雑音が出る場合があります。雑音を減らすためソニーのカーコネクティングパックを使うことをおすすめします。

イグニッション連動オフ機能（カーバッテリーコードでお使いの場合）

充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る（イグニッションキーをOFFにする）と、本機は自動的に停止状態になります。（車種によってはこの機能が働かないことがあります。）

本機で使える電源は、以下のとおりです。

- 充電式電池
- 単3形（LR6）アルカリ乾電池
- ACパワーアダプター（「CDを聞く」をご覧ください。）

電池の持続時間、充電式電池の充電時間は、「主な仕様」をご覧ください。

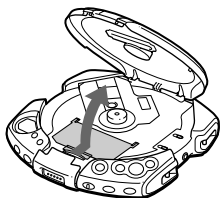
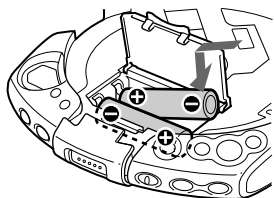
充電式電池で使う

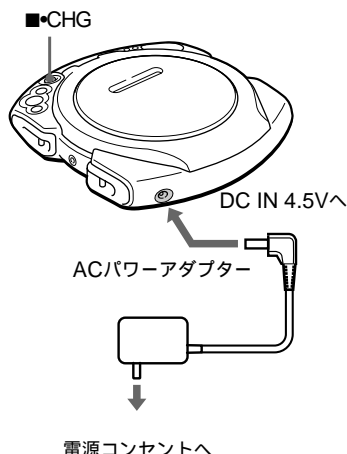
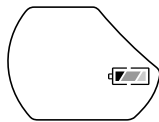
初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

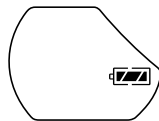
使用できる充電式電池

NC-AA (2P)（付属）

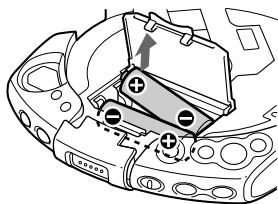
NH-MDAA（2本）（別売り）

1 本体のふたを開け、中の電池ぶたを開ける。

2 充電式電池を電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、電池ぶたを閉める。

3 ACパワーアダプターをつなぎ■•CHGボタンを押す。

充電が始まります。
が消えたら充電終了です。
すでに充電が完了している場合に■•CHGボタンを押すと、が点滅します。

充電中

の中の部分が流れるように動きます。

充電終了時

4 ACパワーアダプターをはずす。

充電式電池を取り出す

リボンを引いて取り出してください。

充電のめやす

電池が消耗すると「Lo」と⊂⊐が表示されます。

充電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗しきってから充電してください。

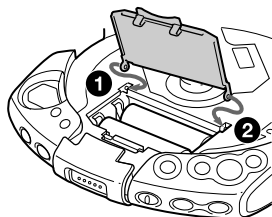
充電式電池交換のめやす

充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

充電式電池について

初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充電放電をすると通常の状態に戻ります。

電池ぶたがはずれたときは

電池ぶたは、本機を誤って落としたり、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。下の絵のようにはめ直してください。

乾電池で使う

ACパワーアダプターをはずしてから、単3形(LR6)アルカリ乾電池を電池入れに入れます。

電池の入れかた、取り出しかたは、充電式電池と同じです。

使用できる乾電池

単3形（LR6）アルカリ乾電池

乾電池交換のめやす

電池が消耗すると「Lo」と⊂⊐が表示されます。

すべて新しいものに交換してください。

電源についてのご注意

本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

• 付属のACパワーアダプターまたは「アクセサリー（付属品/別売り品）」に記載されているACパワーアダプターをご使用ください。これ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

極性統一形プラグ

• 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターの本体部を持って抜いてください。

充電式電池について

このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

この製品には、ニカド電池が使用できます。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

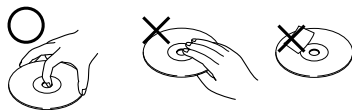
使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、CDの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。

  CDに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
  - ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
  - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  - ホコリの多いところ。
  - ぐらついた台の上や傾いたところ。
  - 振動の多いところ。
  - 風呂場など、湿気の多いところ。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持ってください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。

- 直射日光があたるところなど高温の場所や、直射日光下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。
- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

お手入れ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で乾ぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液をしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因/処置
VOLUME＋ボタンを押し続けても音量が小さすぎる。	→ AVLSスイッチが「LIMIT」になっている。「NORM」にする。（19ページ）
音が出ない、または雑音が聞こえる。	→ プラグをしっかり差し込む。（12ページ） → プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。
乾電池使用時の演奏時間が短い。	→ マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。（24ページ） → すべて新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と取り換える。（24ページ）
充電式電池使用時の演奏時間が短い。	→ 何回か充電、放電（本体に入れ再生）を繰り返す。（23、24ページ）
▶IIボタンを押すと、「Lo」と▭または「00」が表示される。演奏が始まらない。	→ 充電式電池が消耗している。充電式電池を充電する。（23ページ） → すべて新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と取り換える。（24ページ）
「HI 」と「dc 」が交互に表示される。	→ ACパワーアダプター、カーバッテリーコードは、「アクセサリー（付属品／別売り品）」に記載されているものを使う。（30ページ） → すべての電源をはずして、再びつなぎなおす。（12、23、24ページ）
演奏が始まらない。または、CDを入れても「no」と「cd」が交互に表示される。	→ CDが汚れている、または大きな傷がある。CDをクリーニングする。大きな傷がある場合は、CDを取り換える。（26ページ） → CDのラベル面を上にして入れる。（12ページ） → 結露している。CDを取り出して、そのまま数時間置く。（26ページ） → 本体、電池ぶたをしっかり閉める。（12、23、24ページ） → 充電式電池または乾電池を正しく入れる。（23、24ページ） → ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。（12ページ）
ボタンを押すと🔑が点滅し、演奏が始まらない。	→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。（19ページ）
充電が始まらない	→ ■•CHGボタンを押していない。停止状態で、■•CHGボタンを押す。（23ページ）

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

主な仕様

型式

コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

復号化（D/A）

1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性*

20Hz～20,000Hz $^{+1}_{-2}$dB

出力端子（電源電圧4.5V時）

- ヘッドホン出力
  （ステレオミニジャック）1個
  最大出力レベル　15mW+15mW
  （EIAJ/16 Ω）
  推奨負荷インピーダンス　16Ω

＊ 日本電子機械工業会（EIAJ）規格による測定値です。

電源

- 充電式ニカド電池NC-AA (2P)
  （付属）：DC 2.4V
- 充電式ニッケル水素電池NH-MDAA
  2本（別売り）：DC 2.4V
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池2本
  （別売り）：DC 3.0V
- 外部電源ジャック：定格DC 4.5V
  ACパワーアダプター（付属）を接続して
  AC 100V電源から使用可能
  カーバッテリーコード（別売り）を接続して自動車バッテリーから使用可能

電池の持続時間*

（水平に置き、振動のない状態で演奏した場合）
演奏時間は使用状況により異なります。

（約__時間）

	ESP OFF時	ESP ON時
NC-AA (2P) （約3時間充電**）	4.5	4.0
NH-MDAA 2本 （約4時間充電**）	8.5	8.0
ソニーアルカリ 乾電池2本 LR6SG	14	14

＊ 日本電子機械工業会（EIAJ ）の測定方法に基づいています。

＊＊ 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

動作温度

5°C～35°C

本体寸法（幅×高さ×奥行き）

約146.0×30.7×157.4mm
最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず

質量

本体：約310g
本体使用時：約440g（単3形（LR6）アルカリ乾電池、ディスク、ヘッドホンを含む）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

アクセサリー（付属品／別売り品）

付属品

ACパワーアダプター(1)
充電式電池(2)
バッテリーキャリングケース(1)
ステレオヘッドホン(1)
ベルトストラップ(1)
取扱説明書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)
保証書(1)

別売り品

	国内販売	海外販売
アクティブスピーカー	SRS-A15 SRS-A35 SRS-A71 SRS-T1	SRS-A15 SRS-A35 SRS-A71 SRS-T1
ヘッドホン	–	MDR-G52LP
イヤホン	MDR-E848LP MDR-A44ML	MDR-E848LP MDR-301LP MDR-A44L
ACパワーアダプター	AC-E45L AC-E45MA	AC-E45HG
充電式電池	NH-MDAA	NC-AA NH-MDAA
接続コード	RK-G129 RK-G136	RK-G129HG RK-G136HG
カーバッテリーコード	DCC-E245	DCC-E245
カーコネクティングパック	CPA-8	CPA-9
カーバッテリーコード付きカーコネクティングパック	CPA-83U	DCC-E26CP

国によっては販売されているアクセサリーが異なります。

Locating the controls

See the illustrations on page 10.

1 **REPEAT/ENTER button**
Turns on the repeat play mode. Also press to select tracks during RMS and intro program play.

2 **PLAY MODE button**
Selects various playback options: 1 (single), SHUF (shuffle), RMS (Random Music Sensor) and INTRO PGM (intro program).

3 **Display**
Displays the track number, battery status, and play mode and functions you selected.

4 **ESP*[1] button**
Turns on/off the shock protection function.

5 **SOUND button**
Selects sound mode: MB (Mega Bass) and GRV (Groove).

6 **PUSH OPEN button**
Push to open the CD player lid.

7 **Buckle**
Make sure the buckle is open when closing the lid. If the buckle is pressed down, press PUSH OPEN.

8 **■ (stop) •CHG (charge) button**
Press to stop play. Also press to start charging.

9 **HOLD switch**
Locks the control on your CD player to prevent accidental button presses.

10 **►II (play/pause) button**
Press to start play. Press again to pause play.

11 **DC IN 4.5 V jack (external power intput jack)**
Connects to the AC power adaptor.

12 **Attaching part for belt strap**
4 attaching parts are available. Use two of them to attach the belt strap.

13 **🎧 (headphones) jack**
Connects to the headphones.

14 **I◄◄ / ►►I (AMS*[2]/search) buttons**
Press once to find the beginning of the current/next tracks. Press repeatedly to find the beginning of the previous/succeeding tracks. Hold down to go backward/forward quickly.

15 **VOLUME +/– buttons**
Press to adjust the volume.

16 **Battery compartment**
Insert the rechargeable batteries or alkaline batteries by matching the + to the diagram inside the battery compartment. To charge the rechargeable batteries, connect the AC power adaptor and press ■•CHG.

17 **RESUME switch**
Set to ON when you want to resume playback from the point where you stopped.

18 **AVLS*[3] switch**
Set to “LIMIT” when you want to keep down the maximum volume to protect your hearing.

*[1] Electronic Shock Protection
*[2] Automatic Music Sensor
*[3] Automatic Volume Limiter System

Troubleshooting

Should any problem persist after you have checked these symptoms, consult your nearest Sony dealer.

Symptom	Cause and/or corrective actions
The volume does not increase even if the VOLUME + button are pressed repeatedly.	➔ Set the AVLS switch to “NORM.”
No sound, or noise is heard.	➔ Connect the plugs firmly. ➔ Plugs are dirty. Clean the plugs with a dry soft cloth periodically.
The playing time is too short when powered with the dry batteries.	➔ Check that you are using alkaline batteries and not manganese batteries. ➔ Replace the batteries with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
The playing time is too short when powered with the rechargeable batteries.	➔ Charge and discharge the rechargeable batteries several times.
When you press ►II, “Lo” and ⊏⊐, or “00” appear in the display. The CD does not play.	➔ The rechargeable batteries are used up completely. Charge the batteries. ➔ The dry batteries are used up. Replace them with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
“HI” or “dc” appears in the display alternately.	➔ Use only the supplied AC power adaptor or recommended AC power adaptor. ➔ Use only the recommended car battery cord. ➔ Remove all power sources, then insert the batteries or connect the AC power adaptor again.
The CD does not play, or “no” or “cd” appears in the display alternately when a CD is placed in the CD player.	➔ The CD is dirty or defective. ➔ Check that the CD is inserted with the label side up. ➔ Moisture condensation has occurred. Leave the CD player aside for several hours until the moisture evaporates. ➔ Close the CD player lid and the battery compartment firmly. ➔ Make sure the batteries are inserted correctly. ➔ Connect the AC power adaptor to an AC outlet securely.
O–π flashes in the display when you press a button, and the CD does not play.	➔ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back.
The CD player does not start charging.	➔ During stop, press ■•CHG.

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

Printed in Malaysia